




# 報告書

大工研報第 0415 号

申込者	企業名 又は氏名	株式会社 ナック・エアーステム 様
	所在地 又は住所	大阪市中央区道修町 2-2-6
依頼事項	カビ抵抗性試験	
提出試料 (名称、点数)	不織布フィルター材 数量 1点	
<p>平成 28 年 4 月 7 日付 第 280040 号で申込みのあった件について 次のとおり報告します。</p> <p>発行日 平成 28 年 6 月 2 日</p> <p>地方独立行政法人大阪市立工業研究所</p> <p style="text-align: right;">理事長 中 許 昌 美</p> 		
<p>(注意事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申込書に記載された企業名、所在地、提出試料名等を記載しています。</li> <li>・申込者から提出された試料、試薬、消耗品その他の名称は、申込者の申し出によるものです。</li> <li>・申込者は、本報告書の記載事項について、本研究所名義とともに印刷物やインターネット等の電子媒体に掲載して広告しようとする場合は、必ず事前に本研究所の承認を受けてください。</li> <li>・本研究所の書面による承認なしにこの報告書の一部のみを複製して用いることを禁じます。</li> </ul>		

### 1. 提出試料

不織布フィルター材 数量 1 点

提出試料は不織布であり、約5cm×約5cmに切断して用いた。

### 2. 方法

JIS Z 2911:2010 (かび抵抗性試験方法) 7. b (繊維製品の試験 乾式法) を参考に  
して行った。ただし、孢子数の計測は行わなかった。表1に示すかびについて、ポテト  
デキストロース寒天培地(日本製薬(株))を用いて培養し、十分生育させたのち、孢子  
または菌体を掻き取り、0.005%のスルホコハク酸ジ-2-エチルヘキシルナトリウムを含  
む滅菌水に懸濁した。これらの懸濁液を混合して混合孢子懸濁液を調製した。滅菌した  
磁器製の素焼ふるいを混合孢子懸濁液中に浸して、シャールレ中で乾燥させて、孢子担体  
とした。空の深型プラスチックシャーレの中に試料を入れ、試料上に孢子担体を載せ、  
その上にガラス板を載せてふたをした。27℃、湿度約95%rhの容器内で28日間保管した。  
数日ごとに、かびの発育を観察した。

表 1 試験に用いたかび

*Aspergillus niger* NBRC105649  
*Penicillium citrinum* NBRC6352  
*Cladosporium cladosporioides* NBRC6348  
*Chaetomium globosum* NBRC6347

### 3. 結果

提出試料名	か び の 発 育 <sup>注1)</sup>				(かび抵抗性) 結果の表示 <sup>注2)</sup>
	7日	14日	21日	28日	
不織布フィルター材	—	—	—	—	0

注1) — : かびの発育は認められない。

± : かびの発育の有無を肉眼で容易に確認できない。

+

++ : 疎らにかびの発育が認められる。

+++ : 激しいかびの発育が認められる。

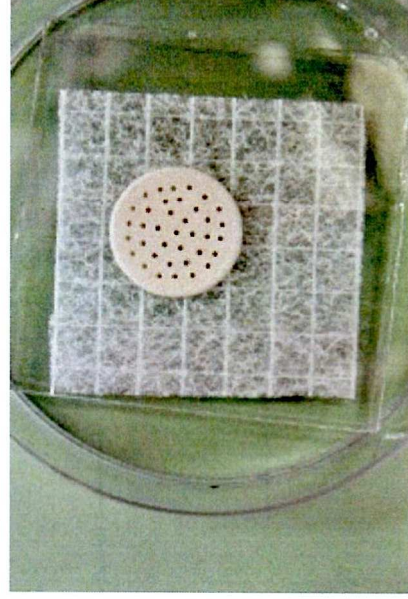
注2) 0 : 試料の接種した部分に菌糸の発育が認められない。

1 : 試料の接種した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は、全面積の1/3を超えない。

2 : 試料の接種した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は、全面積の1/3を超える。

(次頁に続く)

提出試料の培養28日後の写真を以下に示す。



不織布フィルター材

—以 上—